

もし、認知症になっても、安心して暮らせるように

認知症とは

記憶や判断力の障がいにより、生活に支障をきたす状態です。年を取ると誰でも、新しいことを覚えるのが困難になりますが、「認知症」は体験したこと自体を忘れてしまうなど、「加齢によるもの忘れ」とは違います。

早期発見・早期対応が大切です

認知症の大部分を占めるアルツハイマー型認知症などは、早期の段階で適切な治療が受けられれば、薬で進行を遅らせたり、場合によっては症状を改善することもできます。症状に気づいたら、まず相談を!

ご利用ください/
大阪市
認知症アプリ



家族がつくった早期発見の目安 「ひょっとして認知症?」気になり始めたらチェックしてみましょう。

「家族の会」会員の経験からまとめたものです。(出典:公益社団法人 認知症の人と家族の会)

もの忘れがひどい

- ①今切ったばかりなのに、電話の相手の名前を忘れる
- ②同じことを何度も言う・問う・する
- ③しまい忘れ、置き忘れが増え、いつも探し物をしている
- ④財布・通帳・衣類などを盗まれたと人を疑う

人柄が変わる

- ⑪些細なことで怒りっぽくなった
- ⑫周りへの気づかひがなくなり、頑固になった
- ⑬自分の失敗を人のせいにする
- ⑭「このごろ様子がおかしい」と周囲から言われた

判断・理解力が衰える

- ⑤料理・片付け・計算・運転などのミスが多くなった
- ⑥新しいことが覚えられない
- ⑦話のつじつまが合わない
- ⑧テレビ番組の内容が理解できなくなった

不安感が強い

- ⑮ひとりになると怖がったり寂しがったりする
- ⑯外出時、持ち物を何度も確かめる
- ⑰「頭が変になった」と本人が訴える

時間・場所がわからない

- ⑨約束の日時や場所を間違えるようになった
- ⑩慣れた道でも迷うことがある

意欲がなくなる

- ⑱下着を替えず、身だしなみを構わなくなった
- ⑲趣味や好きなテレビ番組に興味を示さなくなった
- ⑳ふさぎこんで何をするのも億劫がり、いやがる



いくつか
思い当たる
ことがあれば
相談を!

認知症に関する相談は、あいあいセンターの「オレンジチーム」へ!

医師を含む、医療・介護・福祉の認知症専門チームです。地域包括支援センターや総合相談窓口(ランチ)と連携して、認知症の方やご家族をサポートしていきます。

- 医療機関のご紹介・受診同行
- 必要な医療や介護サービスの検討・調整
- 認知症の症状に応じた対応や日常生活について一緒に考える

☎ あいあいオレンジチーム(認知症初期集中支援チーム) ☎ 6454-6334

オレンジフェスタ in ふくしま ～認知症の人にやさしいまち大阪～

認知症について
一緒に考えて
みませんか?

認知症の人やご家族が住み慣れた地域で安心して暮らし続けられるまちをめざしています。



日時 10月8日(土)
13:00～15:00

場所 あいあいセンター
(海老江6-2-22)

10月8日は、ぜひあいあいセンターにお越しください!
※スリッパ・上履き等をご持参ください。

1 駄菓子屋サロン

～ちーむオレンジころあひ海老江～
認知症の方が販売(1セット100円)。笑顔と元気をお届けします!ボランティアさんの演奏も♪
時間 13:00～15:00 場所 1階 旧デイルーム

2 認知症サポーター養成講座

認知症に関する正しい知識を学んでみませんか。
時間 13:30～15:00 場所 2階 多目的室

3 健康王国体験会

音楽に合わせて体を動かしましょう!
時間 ①13:20～13:40
②13:50～14:10
③14:30～14:50
場所 3階 介護予防室

4 見て考える認知症(パネル・動画)

時間 13:00～15:00
場所 2階 ボランティア市民活動センター

5 介護・福祉・認知症の相談会

時間 13:00～15:00
場所 2階 会議室

☎ 福島区社会福祉協議会
(あいあいセンター)
TEL 6454-6330 FAX 6454-6331

あなたも「認知症サポーター」になりませんか

認知症について正しく理解し、認知症の方や家族を温かく見守り、自分でできる範囲で活動する「応援者」です。認知症サポーター養成講座も開催しています。



また「認知症サポーター」がグループを作って「ちーむオレンジサポーター」となり、認知症世帯を支える活動(認知症カフェの運営・認知症イベント開催など)をしています。

☎【認知症サポーター】福島区社会福祉協議会 ☎ 6454-0531 【ちーむオレンジサポーター】福島区地域包括支援センター ☎ 6454-6330

認知症に関するパネル展を実施します

日時 9月12日(月)～22日(木)
場所 区役所1階 ロビー

☎ 保健福祉課

2階 22番 介護保険・高齢者福祉
☎ 6464-9859 ☎ 6462-4854



1面 今月のフッピークイズ

答え

5人に1人

2020年現在、65歳以上の認知症の人の数は約600万人と推計されており、2025年には、約700万人(高齢者の約5人に1人)が認知症になると予測されています(厚生労働省)。家族を含め誰もが関係する時代です。